



# 協会だより

Japan Tourism Facilities Association

No.150



3 月

発行／公益社団法人国際観光施設協会

総務委員会

〒102-0072 東京都千代田区飯田橋

2-8-5 多幸ビル九段 2 階

TEL03-3263-4844

FAX03-3263-4845

E-mail : kankou01@syd.odn.ne.jp

URL : <http://www.kankou-fa.jp>

2025年3月6日

## 能登ヒバフォーラムに参加して

副会長 野出木 貴夫

2月26日から2日間の日程で金沢・輪島で開催された能登ヒバフォーラムに参加してきました。このフォーラムは石川県木材産業振興協会と能登森林組合の共催によるもので、「アテ林業・能登ヒバを活かした能登の創造的復興」を目指した活動のプロモーション・イベントです。上記協会と組合は昨年被災地視察、また今年のホテレス展で我々協会の復興支援コーナーにて大変協力をいただいた方々です。今回我々協会は、この活動の一環で設けられた「能登ヒバサポーター」に登録し、能登ヒバを活かした創造的復興支援に協力したいと考え参加したものです。

フォーラム初日は、京都大学准教授で日本森林学会・林業遺産選定委員の深町加津枝氏の基調講演から始まり、続いて地震と豪雨による被災状況について林業の川上～川中まで代表者4名により報告がおこなわれました。アテ林業が2度の被災によって大変厳しい状況に置かれている実情と、思うように復旧が進んでいない状況を目の当たりにしました。一方でその後続いた「新用途開拓・高付加価値化に寄与するブランド創出事例」（抗菌蒸留水ほかのNOTOHIBAKARAと、能登ヒバ楽器ATENOTE）の2題の発表は心強い開発意欲を感じさせるものでした。

フォーラム会場には約50名が出席し、WEBも合わせると約100名が聴講し、石川県の浅野副知事も来賓挨拶にて激励され、大いなる盛り上がりを見せました。最後に能登ヒバを中心にした復興プラットフォームへの参画が呼びかけられ後、能登ヒバサポーターの任命式と続きました。そして当協会は県外から参加のサポーターを代表して登録証を拝受させていただきました。

フォーラム2日目は輪島に向かい、森林所有者から委託を受け能登森林組合が管理を行っているアテの森モデル地区の他、製材所等を視察しました。最新の林業専用重機の機動力を拝見しましたが、一方で能登ヒバ100年木の選別、その周辺の間伐など慎重な判断と時間を超越した忍耐力が必要であると強く認識しました。また林業川中のサプライヤーの復旧も追いついていない状況を痛感しました。アテはスギやヒノキに比べ成長が遅く、クセや捻じれも多く、歩留まりが決しているものではないという理解も今後の復興支援に必要な認識でしょう。

輪島から金沢に戻る車内で、吉川晃司と布袋寅泰のロックユニットCOMPLEXが東京ドーム公演の収益12.8億円を石川県に寄付したとの話題で持ち切りとなりました。寄付金は石川県と能登6市町でつくる能登官民連携復興センターが受け皿となり2月20日より復興支援事業を公募中とのこと。1事業について3年間に1億円以内の巨額助成を行うもので、能登の特色ある1次産業再興などの応募を求めています。

我々協会は被災地復興支援委員会を中心に既にいくつかのプロジェクトを立ちあげ、協会なりの支援を会員の賛同と協力を得ながら進めています。この補助事業応募に限らず、協会らしい工夫と知恵で微力ながらも創造的復興支援に取り組んでいきたいと思えます。

しかし一方で公益社団法人としてこれまでこのような復興支援の取り組みや、実施例に乏しく手探り状態であるのも事実であり、是非会員の知恵と総力を得て挑戦したいと考えております。更なる会員皆様の参画と協力に期待したいと思います。

## 第53回 国際ホテル・レストラン・ショー 報告

ホテレス実行委員会 委員長 末森 憲義

第53回国際ホテル・レストラン・ショーは『ホスピタリティのくに 日本を伝える』を継続テーマとし、もの・社会・自然の3つのホスピタリティに基づき、各分科会の9つのテーマ展示に加えて、能登半島被災地復興支援の展示を行いました。テーマごとに専用のモニターを用意し、各分科会の1年間の研究成果および能登の活動を詳細に発信しました。

特に、今期新たに発足した能登半島被災地復興新委員会の活動の軌跡については、「能登の光」と銘打ち、会員内外とのコラボを含めて7つのテーマで発信を行いました。能登の物産品などの実物展示も行い、多くの来場者から震災復興の関心を集めました。

協会ブース中央のセンタープラザでは、合計17本のメインレクチャーとショートセミナーを実施し、会員の研究成果および能登の復興支援の発信を行いました。二日目に行ったサロンでは、会員同士の交流に加えて能登の皆さんとの交流が生まれ、協会活動の相互理解と被災地への興味や支援の輪が広がるきっかけとなりました。

特設会場で開催したホスピタリティデザインセミナーでは、多様性/唯一無二、高付加価値/サステナビリティ、ローカル/グローバルの3つのテーマに、能登被災地復興支援を加え、合計15のプログラムを用意しました。ホテルデザインの最新潮流の事例紹介に留まらない、ホスピタリティデザインを通じた能登の復興支援のセミナーを開催し、多くの受講者から好評を博しました。

## 忘年セミナー&交歓会の報告

### 事業委員会 委員長 岡野 正人

12月5日(木)16:00から、ホテルメトロポリタンエドモント1階クリスタルホールを会場に、忘年セミナーが行われました。司会は事務局の森山さんが務めました。今年も、環境活動家でSWITCH代表理事の佐座マナさんをお招きし『地球沸騰化を止めるには今しかない!!~私たちに突きつけられた地球からのレッドカード~』と題して講演して頂きました。

ご自身の環境啓蒙活動の紹介に始まり、国連気候変動会議COPへの参加や、夏の酷暑や豪雨をはじめ気候変動がもたらす影響などが語られました。一人一人が地球温暖化に配慮して日常を過ごすこと、観光分野でも気候変動対策のエシカルなSDGs投資を行うことは、ビジネスチャンスに繋がると結びました。Z世代で29歳と若い講師は、会場への質問や、参加者同士の意見交換などのやり取りを通じて、厳しいテーマながらソフトな雰囲気でも話を進めました。帰国子女で少しタドタドシイ日本語だが、分り易くプレゼンして頂きました。佐座マナさんのお人柄を反映して爽やかな印象が残ったセミナーでした。

セミナー後、17:45から、会場を2階万里に移して、忘年交歓会が行われました。司会進行は西武造園の前杉委員にお願いしました。初めに鈴木会長の主催者挨拶に続いて、来賓代表として観光庁観光産業課長羽矢憲史様、日本観光振興協会理事長最明仁様よりご挨拶を頂戴しました。全日本ホテル連盟会長清水嗣能様にご挨拶と乾杯の音頭を取って頂き、交歓会は和やかに始まりました。会の中で、新入会員の紹介も行われました。

会の終盤には福引が行われ、西原衛生の古田委員の司会により大いに盛り上がりました。終わりに、大内副会長の中締めにより、忘年交歓会はお開きとなりました。今年の忘年交歓会は、新型コロナ禍後5年振りにバンド生演奏や福引を含む賑々しい会として催され、143人を集め盛会となりました。

## 賀詞交歓会の報告

### 事務局 清水 康之

恒例の賀詞交歓会を1月14日(火)11時~12時30分ホテルメトロポリタンエドモント1階クリスタルホールにて開催しました。

今年は鈴木会長・浅野副会長の主催者挨拶の後、日本観光振興協会・最明仁理事長よりご挨拶を賜り全日本ホテル連盟の清水嗣能会長よりご祝辞と乾杯の発声を頂き、晴れやかに開会しました。当日は観光産業の力強い回復や直面する課題に加え、ホテル、災害復興、フェーズフリーなど、当協会の活動に関する話題も多く挙がり、当協会らしい年始のイベントとなりました。

今年の参加者は事前登録159名に対し、当日の参加者は166名。昨年の参加者(144名)から11.5%増加し、新年の幕開けにふさわしく盛況のうちに終了しました。

## 令和7年度通常総会開催日及び会場について

### 事務局 清水 康之

令和7年度通常総会を、下記の通り開催いたします。今年の総会関連行事として、建築家の藤本壮介氏(藤本壮介建築設計事務所主宰)をお招きし、講演を予定しております。

藤本氏は、東京大学特任准教授を務められ、日本建築大賞やJIA新人賞など数々の受賞歴を持つ建築家です。日本国内のみならず海外でも活躍し、2025年大阪・関西万博では会場デザインプロデューサーを務めるなど、幅広い分野で注目を集めています。今回のご講演では、藤本氏の建築に対する考えや、最新のプロジェクトについてお話しいただく予定です。貴重な機会となりますので、ぜひご参加ください。

#### 【開催概要】

日時：令和7年6月16日(月)

14:00~18:45(予定)

会場：ホテルメトロポリタン エドモント

(1階 クリスタルホール/2階 悠久)

〒102-8130 東京都千代田区飯田橋3-10-8

スケジュール(予定)

・通常総会 14:00~15:45

・セミナー(藤本壮介氏 講演) 16:00~17:20

・交流会 17:30~18:45

皆様のご参加を心よりお待ちしております。

## ☆新入会員紹介☆

[正会員/製造業・販売業]

株式会社ダイレオ

(代表者)代表取締役社長 中山健太

(担当者)東京支店 支店長 紺田真二

〒546-0012 大阪府大阪市東住吉区中野 4-17-3

TEL06-6769-7731 FAX06-6769-7732

営業内容:温浴設備の製造・販売

## 第119回 国際観光施設協会 HOP 会 ゴルフ会 予告

ゴルフ会 会長代行 杉浦 司

国際観光施設協会の春のゴルフコンペを下記のとおり開催致します。

日 時:令和7年5月30日(金)

コース:狭山ゴルフ・クラブ

プレイ費:約 20,010 円(キャディ付、食事別途)  
各自精算

会 費:5,000 円(パーティー費含む)

コンペ終了後は表彰式と懇親会、賞品も多数用意しております。

会員の皆様の親睦の場として、お誘いあわせのうえ、多くの参加をお待ちしております。

## ♥編集後記♥

3月となり令和6年度も終わろうとしています。今年度の事業も全て順調に進み、業績を示す国際ホテル・レストラン・ショーも大盛況で無事に終了しました。

新年度となります4月から、公益法人の認定等に関する法律の一部が改正され施行されることとなりますが、新法に沿って事業の充実をはかり、観光業界により一層の貢献をして参りたいと存じます。

Y. K

